

建築物

**建築構造一般;壁, 例. 間仕切り;屋根;
床;天井;建築物の絶縁またはその他
の保護** (壁, 床, または天井内の開口部の縁構
造 E06B1/00)

注

(1) このサブクラスは, 建築物の新築に用いられる作業方法お
よび現存する建築物についての類似の作業方法を包含する。
現存する建築物についての他の方法は, 絶縁のための作業方法
を除き, グループ E04G23/00 に分類する。[5]

(2) このサブクラスにおいては, 下記の用語は以下に示す意味
で用いる:

— “天井” は荷重保持天井構造または屋根構造の下面を被覆す
る全ての仕上げ材料を含む。

ファセット分類記号

適用範囲 (1/00~9/36)

建設の設計・施工・管理等の支援システム
に関するもの〔制御のぞく〕

土木構造物、建築物、地盤への太陽電池パ
ネルの設置技術に特徴のあるもの

1/00 建築構造一般;壁, 例. 間仕切り, 床, 天井, 屋
根のいずれにも限定されない構造 (足場,
せき板 E04G; 特殊な目的をもつ建築物, 建
築物のレイアウト, 例. モデューラーコーデ
ィネーション E04H) [2006. 01]

501 ・張出し縁;ベランダ

501 A片持ち式

501 B・射体一体型

501 C・パネル組立型

501 E屋根置き式

501 F・支承構造

501 G柱建て式

501 H・一階用

501 J立上部の構造

501 K・手摺格子のみからなるもの

501 L・手摺支柱立設構造

501 M甲板部の構造

501 N・水平部材と甲板の結合構造

501 P・水平部材と支柱の結合構造

501 Q・水平部材同士の結合構造

501 Zその他

502 ・・附帯物の取付構造

502 A熱源・空調設備機器

502 B避難装置

502 C隠蔽装置

502 D掩蓋装置

502 E・開閉式

502 F・土壇用

502 J植栽・フラワーボックス

502 K物干装置

502 L安全防護装置

502 M物置・収納装置

502 N仕切板・隔壁

502 Zその他

503 ・玄関前附属構築物

1/02 ・主として荷重支持用の塊状または厚板状
要素よりなる構造 (E04B1/32-E04B1/36
が優先)

A 塊状構造要素による構造

B ・ボルトナット結合手段によるもの

C ・湿式接合

D 版状構造要素による構造〔版構造〕

E ・ボルトナット結合手段によるもの

F 柱併用版構造

G ・ボルトナット結合手段によるもの

Z その他

1/04 ・・コンクリートからなる要素のもの, 例.
補強コンクリートまたは他の石材類似材
料のもの

A 版構造

B ・乾式接合

C ・・ボルトナット結合手段によるもの

D ・湿式接合

E ・・ループ筋を使用するもの

F ・・スリーブ鉄筋継手を使用するもの

G ・・だば状連結杆を使用するもの

H ・・ボルトナット結合手段を併用するもの

J 柱併用版構造

K ・中高層建築物におけるもの

L ・・H型鋼柱を使用するもの

M ・耐震壁 PC 版の取付構造

N 帳壁

Z その他

1/06 ・・・プレストレスが導入された要素のも
の

1/08 ・・金属からなる要素のもの

1/10 ・・木材からなる要素のもの

A 板構造〔枠組壁工法をも含む〕

B ・ボルトナット結合手段によるもの

C 柱併用板構造

D ・ボルトナット結合手段によるもの

Z その他

1/12 ・・その他の材料からなる要素のもの

1/14 ・・二以上の材料から構成される要素 (補
強コンクリート E04B1/04)

1/16 ・塊からなる構造, 例. 永久型枠, 荷重支持材
料で覆われた仮設構造物のような付加的
要素を使用し, または使用しないで現場
で打ち込まれるコンクリートのもの
(E04B1/32-E04B1/36 が優先)

A 型枠を用いる構造

B ・一部に既製構造部材を用いるもの

K ・・既設構造部材がブレキャストコンクリ

	ートのもの
L	・・・スラブ状のもの
M	・・・中空のコンクリート充填部を有するもの
P	・・・既製構造部材が金属製のもの
Q	・・・金属製梁であるもの
C	・・・捨て型枠を用いるもの
D	・・・柱または梁用
E	・・・スラブ用
F	補強要素（鉄筋、鉄骨など）の組立
G	・・・柱梁の接合部
Z	その他
1/18	・・・長い荷重支持部材からなる構造、例. 柱、梁（はり）、骨組のもの（E04B1/32-E04B1/36が優先;要素としての荷重支持部材、トラス、トラス状構造E04C3/00）
A	全体構造
E	各部構造〔建物の一部分に特徴のあるもの〕
F	・・・骨組と補強部材〔例. プレースの取付け〕
G	・・・柱と梁の接合
Z	その他
1/19	・・・立体わく組構造〔2〕
A	全体構造
E	各部構造
F	・・・接合部に特徴のあるもの
G	・・・主にパイプ状部材からなるもの
H	・・・主にアングル状部材からなるもの
J	・・・主に鉄筋状部材からなるもの
K	・・・球状接合金具を用いるもの
Z	その他

注

・・・グループ 1/19 は 1/20 から 1/30 に優先する。〔2〕

1/20	・・・コンクリート、例. 補強コンクリートまたは他の石材類似材料、からなる支持部材のもの
A	全体構造
E	各部構造
F	・・・骨組と補強部材
Z	その他
1/21	・・・特にそのために用いられる接合〔2〕
A	特定部分の接合
B	・・・柱と梁
C	・・・柱どうし
D	・・・梁どうし
Z	その他
1/22	・・・プレストレスされた部材を有するもの
1/24	・・・金属からなる支持部材のもの
A	全体構造
B	・・・形鋼
C	・・・鋼管
D	・・・形鋼と鋼管

E	各部構造
F	・・・骨組と補強部材
G	・・・柱と梁の接合
H	・・・柱の側面で梁と接合
J	・・・形鋼
K	・・・鋼管
L	・・・形鋼と鋼管〔例. H 形鋼の梁と角型断面柱, H 型大梁と鉄骨ボックス柱〕
M	・・・柱間で接合金具を配して梁と接合〔例. 柱に連結されて柱の一部を構成するジョイント, 柱梁接合ボックス〕
N	・・・袖梁のある柱と梁の接合
P	・・・柱同士の接合
Q	・・・梁同士の接合
R	・・・柱脚部
Z	その他
1/26	・・・木材からなる支持部材のもの
A	全体構造
E	各部構造
F	・・・骨組と補強部材
G	・・・柱と梁の接合
Z	その他
1/28	・・・他の材料からなる支持部材のもの
1/30	・・・二以上の材料から構成される支持部材のもの;鋼とコンクリートとの合成による構造（補強コンクリートによるものE04B1/20）
A	複合材料の支持部材からなる構造
B	・・・全体構造
C	・・・各部構造
D	・・・骨組と補強部材
E	・・・柱と梁の接合
F	鋼の支持部材とコンクリートの支持部材とからなる複合構造
G	・・・全体構造
H	・・・各部構造
J	・・・骨組と補強部材
K	・・・柱と梁の接合
Z	その他
1/32	・・・アーチ構造;ボルト構造;折り板構造（ボルト屋根 E04B7/08）
101	・・・アーチ構造
101 A	全体構造
101 B	・・・骨組に特徴のあるもの
101 C	・・・面材に特徴のあるもの
101 D	各部構造
101 E	施工方法に特徴のあるもの
101 F	小規模構造物
101 G	・・・骨組に特徴のあるもの
101 H	・・・面材に特徴のあるもの
101 Z	その他のもの
102	・・・ボルト構造
102 A	ドーム構造

- 102 B・骨組に特徴のあるもの
 102 C・・・骨組に軸力を導入するもの
 102 D・面材に特徴のあるもの
 102 E筒形面構造
 102 F・骨組に特徴のあるもの
 102 G・面材に特徴のあるもの
 102 H施工方法に特徴のあるもの
 102 J開閉・移動が可能なもの
 102 K小規模構造物
 102 Zその他のもの
 103 ・・・折り板構造
- 1/34 ・・・特殊構造, 例. エレベータあるいは階段を囲むマストや塔状構造によって支持されたつり部材または片持梁部材を有するもの; 弾性安定性に関する構造 (E04B1/342, E04B1/343, E04B1/348 が優先; 床用E04B5/43; 特殊目的の建築物, 例. 耐震 E04H)
- A 吊り構造 [例, サスペンション技術, 張弦梁, 膜材を張設した屋根においてワイヤーを吊りアームに挟着]
 B ・・・ケーブルが主体構造面を形成するもの
 C ・・・施工方法に特徴のあるもの
 F 大規模構造物
 H 弾性安定性に関する構造
 Z その他のもの
- 1/342 ・・・側面が開口し, あるいは開口していない大きい自由な広域を覆う構造, 例. 格納庫, ホール (屋根トラス E04C3/00; 指定された目的のための構造的な特徴がないものは E04H の関係グループ参照)
- A 全体構造
 B ・・・施工に特徴のあるもの
 C ・・・接合部に特徴のあるもの
 D ・・・パイプ状部材
 E ・・・アングル状部材
 F ・・・鉄筋状部材
 G ・・・球状接合金具を用いるもの
 Z その他のもの
- 1/343 ・・・可動, 分離, または折りたたみができる部分に特徴がある構造, 例. 移動用 (可動屋根 E04B7/16; 水上浮揚構造物 B63B; 全体として移動可能な小形プレハブ建築物 E04H1/12; 小ガレージ E04H6/02; テントまたは天蓋一般 E04H15/00)
- A 独立型軸組構造建築物 [例, 柱状組立要素のある, 柱と梁よりなる骨格] [ログハウス建造物の軸組工法, E04B1/26A, 枠組壁工法, E04B1/10C]
 B ・・・パイプ構造
 C ・・・各部構造
 D ・・・軸組部分
 E ・・・パネルの軸組への取付
- F ・・・金属製薄板状パネル
 G ・・・屋根
 H ・・・床, 土台
 J 独立型パネル構造建築物
 K ・・・金属製薄板状パネル
 L ・・・各部構造
 M ・・・パネル相互の接合
 N ・・・屋根
 P ・・・床, 土台
 Q 独立型可搬性構造建築物 [例移動式建家]
 R 独立型特殊構造建築物 [例, 可動屋根付建築物, 屋根付通路]
 S ・・・平面多角形状
 T ・・・曲面体 [屋根のみを除く]
 U ・・・屋根 [例, 壁面が柱のみからなる建築物]
 V ・・・片持ち屋根
 W 付属型構造建築物
 X ・・・各部構造
 Y ・・・屋根
 Z その他
- 101 ・・・水平方向に移動できるもの
 102 ・・・垂直方向に移動できるもの
- 1/344 ・・・蝶着 (ヒンズ) 部材を有するもの
- A 全体構造
 B ・・・特殊形状の構造物
 C ・・・伸縮できるもの
 D 小規模構造物
 E ・・・骨組に特徴のあるもの
 F ・・・面材に特徴のあるもの
 G ・・・山形屋根からなるもの
 H ・・・フラツト屋根からなるもの
 J ・・・持ち上げて展開するもの
 Z その他のもの
- 1/346 ・・・回転建築物; 回転ユニット, 例. 室を有する建築物
- 1/348 ・・・少なくとも室の重要な二側面部分からなるユニットで構成される構造, 例. 閉鎖されているか骨組形状の箱状または隔壁状ユニット (導管またはその類似物を配した壁ユニット E04C2/52)
- A 塔状物, 立体骨組にユニットを取付けるもの
 B ・・・ユニットをスライドさせて据付けるもの
 C 建物全体構造
 D ・・・1戸建てのユニットハウス
 E ・・・ユニット以外の構造部材を併用するもの
 F ・・・施工方法に特徴のあるもの
 G ユニットの構造
 H ・・・フレーム構造
 J ・・・パネル構造
 K ・・・構造部材の取付け
 L ・・・屋根 (天井), 床, 壁に関するもの

E O 4 B

M	ユニット間の連結
N	・水平方向のユニットの連結
P	・鉛直方向のユニットの連結
Q	・水平・鉛直両方向のユニットの連結
R	・市松模様状にユニットを配置するもの
S	・ユニットの骨組材どうしの接合
T	・水平方向の接合
U	・鉛直方向の接合
V	設備関係
W	基礎, 地盤, 床への据付
X	搬送〔例, 運搬用吊りボルトあり〕〔持ち上げて展開するもの, 1/344J〕
Y	製造
Z	その他のもの
1/35	・特殊な構築方法, 例. リフトスラブ, ジャックブロック (E04B1/34 が優先; 現場における特殊な形態構造の壁, 床, 天井または屋根の成形のための仮設工事, 型枠工事 E04G11/04; 建築材料の運搬または組立 E04G21/00; 現存する建築物への作業 E04G23/00)
A	浮力を利用するもの
B	傾斜地を対象とするもの
C	回転して施工するもの
D	水平移動
E	・作業台車
F	垂直移動〔例. クライミングクレーン〕
G	・吊り上げ〔リフトアップ〕
H	・押し上げ〔プッシュアップ〕
K	コンクリートに関するもの
L	特殊な用途, 形状, 工法
M	小規模構造物
N	大規模構造物
P	・部分的に特徴あるもの
Q	・特殊な用途, 形状
Z	その他のもの
1/36	・移動を許容する支承または類似の支持体 (橋りょう用 E01D19/04; 耐震建築物 E04H9/02)
A	ゴムによるもの
B	・積層体(例エラストマーの層)〔製造, B32B〕
C	・層を貫通した部位を有するもの
D	・ダンパー併用〔例変形制限部材, 復元力付加装置と併用するもの〕
F	滑りによるもの
G	・層構成に特徴あるもの
H	・ベアリングプレート
J	・摺動面に特徴
L	ころがりによるもの
M	・円筒形ローラー〔例回転可能車輪〕
N	バネによるもの
P	粘性流体によるもの
Q	吊り下げによるもの

Z	その他のもの
1/38	・建築構造の接合一般
400	・分離開している接合要素 (グループ 1/41, 48, 49 優先)
400	A板カスガイ (F16B15「かすがい」が優先する. E04B1/58, 501-505「棒状建築要素相互用」が優先する.)
400	B火打ち (火打ち材による架構の補強は E04B1/18-30「柱梁式建築物」)
400	C羽子板ボルト (F16B35/06@C「羽子板ボルト」が優先する. E04B1/58, 501-505「棒状建築要素相互用」が優先する.)
400	Zその他のもの

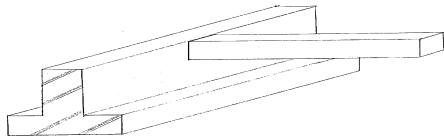
注

・特殊な建造物の部位または特殊な建造物の構造に特に適合する接合装置はそれらの部位または構造のグループ, 例. 1/21, 2/00, 5/00, 7/00 または 9/00 に分類される。建造物の構造に特別には適合しない, または一般的な用途向の継ぎ手は適当なサブクラス, 例. F16B, などに分類される。[5]

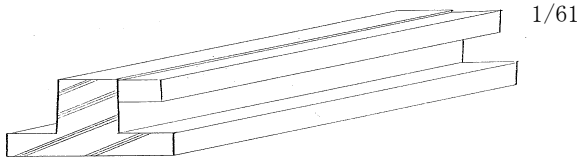
1/41	・コンクリートまたは石積みへの埋込みに特に適合した接合装置 (中空壁用のスペーサ E04B2/30, E04B2/44; 補強要素の接合具 E04C5/16; 開口部縁の枠体の取り付け E06B1/56)
501	・コンクリートに埋込まれるもの
502	・コンクリート打設前に据付けられるもの
502	Aオネジが露出するもの
502	B・立設装置
502	Cメネジが露出するもの
502	D・型枠にボルト締着
502	E・コンクリートとの付着に特徴
502	F・型枠との取付けに特徴
502	G・防錆, 防塵を考慮したもの
502	H・断熱材を併用
502	J・型枠に釘打ちで固定するもの
502	K・釘全体を除去するもの
502	L・断熱材を併用
502	M・デツキプレート用
502	Nネジ以外の接合手段が露出するもの
502	P・打設時に接合手段を収納しておいて, 後で取り出すもの
502	Zその他のもの
503	・コンクリート打設後に据付けられるもの
503	A接着剤によるもの
503	B・接着剤を先付けするもの
503	C・カプセル利用
503	D・接着剤を後付けするもの
503	E拡開によるもの
503	F・打込本体が自ら拡開するもの
503	G・打込主体によつて周壁が拡開されるもの
503	Zその他のもの

- 1/48 ・ ・ だぼ, すなわち二部材の表面を貫通し,
剪 (せん) 断力を受けるために適用され
る部材
- A 埋め込み用ダボ [スタッドボルト]
- B 板状ダボ
- C 板状+棒状のダボ
- D 棒状ダボ
- E ・ ボルト, 釘, ネジ状
- F ・ ・ ダボが被連結部材より露出しないもの
- G ・ 拡開ダボ
- H ・ 楔を用いるもの
- J ・ 周囲に凹凸を設けたもの
- K 接着方式
- Z その他のもの
- 1/49 ・ ・ ・ それ自体が貫通する部材を有するも
の, 例. つめ状だぼ
- 1/58 ・ ・ 棒状建築要素用
- A ブレース (ブレース材による架構の補強は
E04B1/18-30「柱梁式建築物」)
- B ・ ブレースの配置に特徴のあるもの
- D ・ 中間部に特徴のあるもの
- E ・ ・ 交差部に特徴のあるもの
- F ・ 端部に特徴のあるもの
- G ・ ・ 軸組構造部材との取付に特徴のあるも
の
- H ・ ・ ・ 丸棒材を用いるもの
- M トラス
- N ・ 溶接
- P ・ 球状継手
- Z その他のもの
- 501 ・ ・ ・ 棒状建築要素相互用
- 502 ・ ・ ・ ・ 棒状建築要素が端部相互で接合さ
れたもの
- 503 ・ ・ ・ ・ ・ 2 部材が直線状に接合されたも
の
- 503 A コンクリート
- 503 B ・ ドライ方式
- 503 C ・ ウェット方式
- 503 D ・ ・ 連結しない鉄筋の組立
- 503 E ・ ・ 鉄筋の連結
- 503 F 型材
- 503 G ・ H 型鋼
- 503 H 管材
- 503 L 木材
- 503 M 鋼管 コンクリート
- 503 N 部材の材料が異なるもの
- 503 P ・ コンクリート+鋼材
- 503 Z その他のもの
- 504 ・ ・ ・ ・ ・ 2 部材が角度を有して接合され
たもの
- 504 A コンクリート
- 504 F 型材
- 504 H 管材
- 504 L 木材
- 504 Z その他のもの
- 505 ・ ・ ・ ・ ・ 3 部材以上が接合されたもの
- 505 A コンクリート
- 505 F 型材
- 505 G ・ H 型鋼
- 505 H 管材
- 505 L 木材
- 505 M 鋼管 コンクリート
- 505 N 部材の材料が異なるもの
- 505 P ・ コンクリート+鋼材
- 505 Q ・ 鋼管 コンクリート+鋼材
- 505 R ・ 管材+型材
- 505 S ・ ・ 管材+H 型鋼
- 505 Z その他のもの
- 506 ・ ・ ・ ・ 棒状建築要素の側面に他の棒状建
築要素の端面が向いたもの
- 506 A コンクリート
- 506 F 型材
- 506 H 管材
- 506 L 木材
- 506 N 部材の材料が異なるもの
- 506 P ・ コンクリート+鋼材
- 506 R ・ 管材+型材
- 506 S ・ ・ 管材+H 型鋼
- 506 T ・ 木材+鋼材
- 506 Z その他のもの
- 507 ・ ・ ・ ・ ・ 水平材の側面に垂直材が接合さ
れたもの
- 507 A コンクリート
- 507 F 型材
- 507 H 管材
- 507 L 木材
- 507 N 部材の材料が異なるもの
- 507 P ・ コンクリート+鋼材
- 507 R ・ 管材+型材
- 507 S ・ ・ 管材+H 型鋼
- 507 T ・ 木材+鋼材
- 507 Z その他のもの
- 508 ・ ・ ・ ・ ・ 垂直材の側面に水平材が接合さ
れたもの
- 508 A コンクリート
- 508 F 型材
- 508 H 管材
- 508 L 木材
- 508 N 部材の材料が異なるもの
- 508 P ・ コンクリート+鋼材
- 508 R ・ 管材+型材
- 508 S ・ ・ 管材+H 型鋼
- 508 T ・ 木材+鋼材
- 508 Z その他のもの
- 509 ・ ・ ・ ・ 棒状建築要素が側面相互で接合さ
れたもの

- 509 A平行に接合されたもの
- 509 E・接するもの
- 509 J交差するもの
- 509 N・型材相互
- 509 Zその他のもの
- 510 ・・・・棒状建築要素とコンクリート基礎の接合用
- 510 A基礎側面に垂直に接合されるもの



- 510 B基礎側面に平行に接合されるもの



- 510 C基礎上面に平行に接合されるもの



- 510 Zその他のもの
- 511 ・・・・コンクリート基礎上面に棒状建築要素が垂直に接合されたもの
- 511 Aコンクリート
- 511 F型材
- 511 H管材
- 511 L木材
- 511 M鋼管コンクリート
- 511 Zその他のもの
- 512 ・・・・平面に棒状建築要素を接合するためのもの
- 512 A棒材の長手部分が平面を平行であるもの
- 512 B・棒材と平面の距離を調整し得るもの
- 512 Zその他のもの
- 550 ・・・・接合部材を用いない棒状建築要素同士相互結合
- 550 A木材〔を含む〕
- 550 B・端面を突き合わせたもの
- 550 Cその他の材料
- 550 D・端面を突き合わせたもの
- 550 Zその他のもの
- 600 ・・・・棒状建築要素と板状建築要素の接合用
- 600 A棒材の長手方向に複数の板材が接合されたもの
- 600 E棒材の端面が板材に接合されたもの
- 600 F・板材の板面に接合されたもの

- 600 Zその他のもの
- 601 ・・・・棒状建築要素の長手部分が板状建築要素の端部付近に接合されたもの
- 601 A板材が単数であるもの
- 601 E板材が複数であるもの
- 601 Zその他のもの
- 602 ・・・・棒状建築要素の長手部分が板状建築要素の端面に接合されたもの
- 603 ・・・・棒状建築要素の長手部分が板状建築要素の側面に接合されたもの
- 650 ・・・・接合部材を用いない棒状建築要素と板状建築要素の相互結合
- 650 A木材〔を含む〕
- 650 Zその他のもの
- ・・・・板状（スラブ状）建築要素相互用[5]
- 501 ・・・・板状建築要素が端部相互で接合されたもの
- 502 ・・・・2部材が直線状に接合されたもの
- 502 Aコンクリート
- 502 B・ドライ方式
- 502 C・板材の長手方向に接合
- 502 D・・・・ボルトによるもの
- 502 E・板材の厚さ方向に接合
- 502 F・板材端部を斜めに貫通して接合
- 502 H・ウェット方式
- 502 J・・・・連結しない鉄筋の組立
- 502 K・・・・鉄筋の連結
- 502 L薄板
- 502 M断熱材入りサンドイツチパネル
- 502 N上記以外の材料または材料が特定されないもの
- 502 P・板材端部を挟着
- 502 Zその他のもの
- 503 ・・・・2部材が角度を有して接合されたもの
- 503 A角度が可変のもの
- 503 B角度が固定されたもの
- 503 C・コンクリート
- 503 D・・・・ウェット方式
- 503 E・薄板
- 503 F・断熱材入りサンドイツチパネル
- 503 G・上記以外の材料または材料が特定されないもの
- 503 H・・・・板材端部を挟着
- 503 Zその他のもの
- 504 ・・・・3部材以上が接合されたもの
- 504 Aコンクリート
- 504 B・ウェット方式
- 504 C上記以外の材料または材料が特定されないもの
- 504 D・垂直構造材相互
- 504 Zその他のもの
- 505 ・・・・板状建築要素の板面に他の板状建築

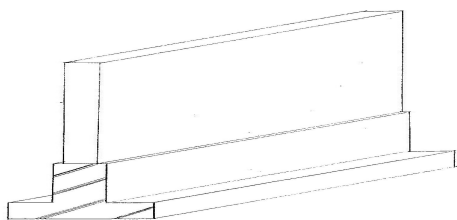
要素の端部が向いたもの

505 Aコンクリート

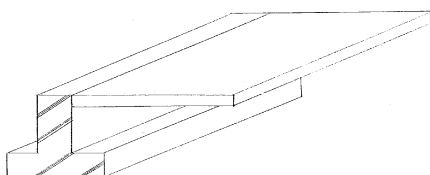
505 Zその他のもの

506 ・・・・板状建築要素とコンクリート基礎の
接合用

506 A基礎上面に垂直に接合されるもの



506 B基礎側面に垂直に接合されるもの



506 Zその他のもの

507 ・・・・平面に板状建築要素を張設するための
もの

507 A板材が単数

507 B・板材と平面の距離を調整し得るもの

507 K板材が複数

507 L・板材と平面の距離を調整し得るもの

507 Zその他のもの

550 ・・・・接合部材を用いない板状建築要素同
士の相互結合

550 A木材〔を含む〕

550 B・端面を突き合わせたもの

550 Cその他の材料

550 D・断熱材

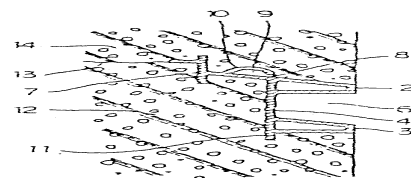
550 E・型材リブ

550 F・折曲リブ

550 Zその他のもの

1/62 ・絶縁または他の保護;要素またはそのための
特殊な材料の使用 (化学的組成物
C01-C11;絶縁またはシーリングに適用する
器具E04F21/00;望ましくない外部の影響
に対する耐性を持つか保護を提供する
建築物 E04H9/00;壁または間仕切り中の
管の密封 F16L5/02;有害な放射線に対す
る遮蔽 G21F) [2006. 01]

C 部材成形時に埋込まれる目地材, 例. クラツ
ク 誘 発 目 地



(止水板 1/68; 床仕上用 E04F15/14)

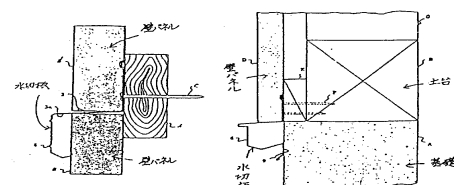
Z その他, 例. コンクリートのひび割れ防止;
汚損防止 (コンクリートクラックへの補
修剤の充填 E04G23/02B; トンネル工事
におけるもの E21D11/10; 建築物と結合した
昆虫捕獲装置 A01M1/24)

1/64 ・防湿処理; 腐食に対する保護 (シーリ
ング E04B1/66)

A 土台, 基礎, 床下におけるもの [B-E に優先],
例. 土台の防湿パッキング材

B 排水によるもの, 例. 水下側へ排水; 結露受
け

C 水 切 に よ る も の



D 吸湿によるもの, 例. 防湿シート; 活性炭; 乾
燥剤

E 断熱又は加熱による結露防止 (乾燥による
もの 1/70)

Z その他, 例. 金属の腐食防止

1/66 ・シーリング (プラスターへの耐漏性付
与 C04B; れき青シーリング材 C08L95; 水
工のためのシーリング一般 E02B3/16; 地
面の湿気または地下水に対するもの
E02D31/02; 雨露に対する被覆 E04D; シー
リング材の材料組成物または製造はそれ
らの材料の関連クラスを参照)

A 面的なシーリング [B に優先], 例. 防湿層
を一体に設ける; コンクリートの下面に
ビニールシートを配設; 表面に防水塗膜
を一体に形成 (屋根用 E04D)

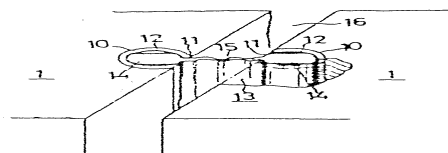
B 埋設物の周りの止水

Z その他, 例. 止水前の圧入によるコンクリ
ートのひび割れ防止; 防水層の亀裂防止

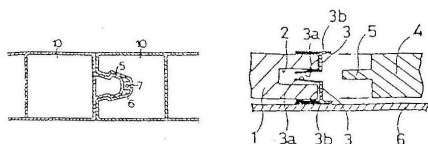
1/68 ・継ぎ目のシーリング, 例. 拡張継ぎ手
(道路または飛行場用の継ぎ目への充て
ん E01C11/02; 橋梁用の拡張継ぎ手
E01D19/06; 基礎抗間のシーリング継ぎ手
E02D5/14; 基礎構造物中の継ぎ手
E02D29/16; 屋根ふき要素間の空けきまた
は継ぎ目のシーリング装置 E04D1/36; 屋
根ふき要素間のシーリング継ぎ手

E04D3/38;現場で用意された材料から作られる床仕上げ材または床被膜のための継ぎ目の造成 E04F15/14)

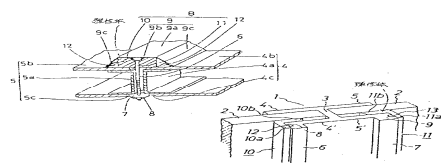
A 止水板 (1/684 に優先)



B 部材同士が互いに嵌合するもの、例. 本実



C 両方の部材の端部を挟持するもの

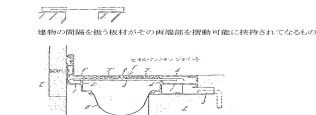


Z その他

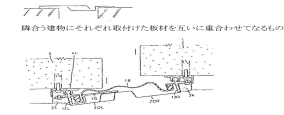
100 伸縮継手

100 A 蓋板を有するもの

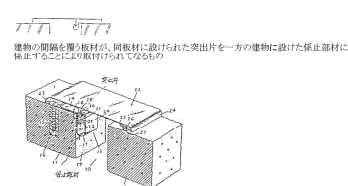
a. 両端揺動型



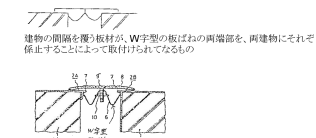
b. 空中揺動型



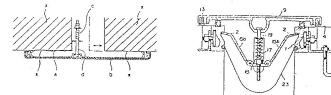
c. 突出片係止型



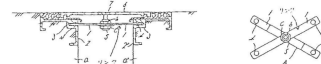
d. Wばね係止型



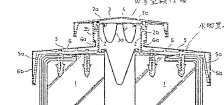
e. コイルばねを有するもの
コイルばねをいずれかの部分に用いてなるもの



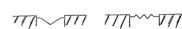
f. リンク機構を有するもの
建物の間隔を覆う板材が、建物の変位に従って伸縮運動するリンクに取付けられるもの



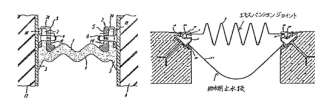
g. 水切笠木を有するもの
パラペット等を覆う水切笠木を有するもの



100 Z その他、例. 可とう型



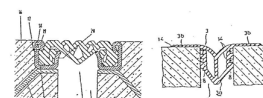
シート状または折曲薄板状の伸縮部材を建物の間に設けてなるもの



;中空伸縮



中空伸縮体を建物の間に設けてなるもの



型

1/682

. . . . 現場で形成されるもの[5]

A 不定形シーリング材によるもの、例. コーキング材

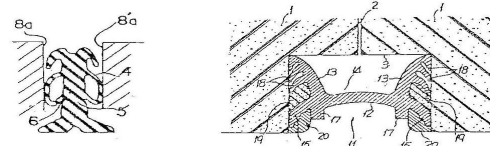
Z その他

1/684

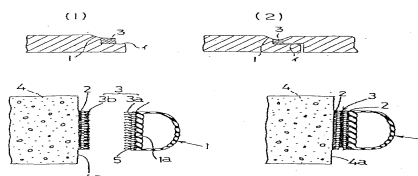
. . . . 予備成形されたエラストマー系素材を使用するもの[5]

A 成形シーリング材によるもの (不定形シーリング材を併用したもの 1/682)

B . 部材同士の隙間に嵌入するもの



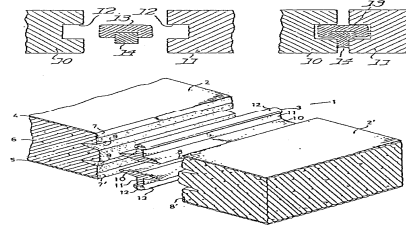
C . 一方の部材の端面に取付けられるもの



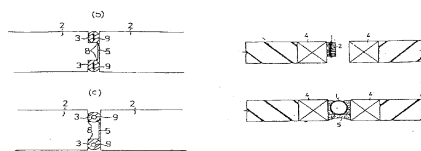
D . . 一方の部材の端面に嵌着するもの



- E ・両方の部材の端面に嵌入するもの、例. や
と い 実



- F ・中空部に充てんする流体によつて加圧する
る も の



- G ・粘性又は弾性増加手段を備えるもの、例.
水膨潤性のもの; ホットメルトシーリング材;
封入しておいたコーキング材を流出させるもの;
発泡材; 熱膨張性スポンジゴム

- Z その他

- 1/686 ・・・・多数の中空, 変形し得る内部セル
から成るもの[5]

- 1/70 ・乾燥または乾燥状態の保持, 例. 換気によるもの
(シーリングによるもの E04B1/66; 建築中のもの E04G21/28)

- A 換気によるもの

- B ・建物全体におけるもの; 床下, 壁, 屋根裏を
連通させたもの, 例. 壁内から屋根裏

- C ・床下におけるもの (土台スペーサ 1/64A)

- D ・壁におけるもの(妻壁におけるもの 1/70E),
例. 外壁板上部と軒天材の接合部; 外壁パネルの
通気路と柱カバーの通気路を連通

- E ・屋根裏におけるもの

- Z その他 (防水工事における脱気 E04D13/16)

- 1/72 ・防虫 (乾燥保持によるもの E04B1/70;
木材およびそれに類似した材料の含浸 B27K)

- 1/74 ・熱, 音または騒音の絶縁, 吸収または反射
(音に作用するまたは音を誘導するための部屋の
形状または装置 E04B1/99); 適切な熱的または音響
的条件を与える他

の建築方法, 例. 壁体内の蓄熱 (防火 E04B1/94;
主として構造的目的に適合される要素 E04C1/00-
E04C3/00; 主として表面被覆に適合されるもの
E04F13/00; 床被覆のための下地用 E04F15/18;
壁体または壁体と類似物の開口部の閉鎖物 E06B)

- 1/76 ・・・・特に熱のみに関するもの (熱絶縁一般
F16L59/00)

- 100 ・・・・太陽熱に関するもの

- 100 A蓄熱

- 100 B・蓄熱体の構造

- 100 C・蓄熱体の配置

- 100 D阻止, 例. 熱反射

- 100 E2 以上の態様を有するもの, 例. 蓄熱と熱放射

- 100 Zその他のもの

- 200 ・・・・建物内において熱移動を行わしめるもの
(暖房 F24D; 換気・空調 F24F)

- 200 A空気移動によるもの (乾燥のための換気
1/70)

- 200 B・壁内の空間を移動するもの

- 200 C・床下から小屋裏を連通するもの

- 200 D・空気移動を制御するもの, 例. 一方向弁

- 200 E地熱を用いるもの

- 200 Zその他のもの

- 300 ・・・・冷却

- 400 ・・・・断熱

- 400 A断熱手法

- 400 B・密閉空間を作るもの

- 400 C・2 以上の断熱材を組合わせるもの

- 400 D・可変断熱材を用いるもの

- 400 E・回収式

- 400 F断熱施工

- 400 G・非定型材料の施工

- 400 H・現場発泡

- 400 J・可とう性マットの施工

- 400 K断熱材の保護 (板状断熱材 1/80@H-L)

- 400 L・防湿材によるもの

- 400 M・透湿材・吸湿材によるもの

- 400 N・通気によるもの

- 400 Zその他のもの

- 500 ・・・・用途

- 500 A透光部

- 500 Bコーナー部

- 500 C柱・梁

- 500 D継ぎ目

- 500 E永久型枠

- 500 F壁面

- 500 G軸組

- 500 H・断熱材を軸組と同一面内に取付けるもの

- 500 J特殊構造

- 500 K既設建築物

- 500 Zその他のもの

E O 4 B

1/78	・ ・ ・ ・ 熱絶縁要素
A	ブロック形状の断熱材
B	長尺構造部材用または長尺状の断熱材
Z	その他のもの
1/80	・ ・ ・ ・ 板状（スラブ状）のもの
A	材料
B	・ 粒体
C	・ 混合
Z	その他のもの
100	・ ・ ・ ・ ・ 構造
100 A	取付用構造
100 B	・ 面方向ですき間を作らないもの
100 C	・ 部分補強したもの
100 D	・ 軸組受入用切欠を有するもの
100 E	熱橋防止
100 F	・ 部材接続部におけるもの
100 G	・ ・ シール材を併用するもの
100 H	板状断熱材の保護
100 J	・ 防湿材によるもの
100 K	・ 透湿材・吸湿材によるもの
100 L	・ 通気によるもの
100 M	板体構造
100 N	・ 可とう性のもの
100 P	・ 積層
100 Q	・ ・ 芯材を断熱材にしたもの
100 Z	その他のもの
1/82	・ ・ ・ 特に音のみに関するもの（ダクトまたはみぞの騒音減衰E04F17/00;騒音減衰一般G10K11/16)
A	防音手法
B	・ 遮音
C	・ ・ 材料
D	・ ・ ・ 液体
E	・ ・ ・ 気体
F	・ ・ ・ 粒体
G	・ ・ ・ 混合
H	・ ・ ・ 積層
J	・ ・ 板体構造
K	・ ・ ・ 可とう性のもの
M	・ 吸音
N	・ 共振防止
P	・ 伝播方向制御
R	用途
S	・ 通気部
T	・ 透光部
U	・ 継ぎ目
V	・ 天井より吊下するもの
W	・ 壁面
X	・ 独立壁
Y	・ 既設建築物
Z	その他のもの
1/84	・ ・ ・ ・ 吸音要素
A	ブロック形状の吸音材

B	長尺構造部材用または長尺状の吸音材
Z	その他のもの
1/86	・ ・ ・ ・ 板状（スラブ状）のもの
A	吸音材
B	・ 粒体
C	・ 多孔質材料
D	・ ・ 積層
E	・ ・ 表面形状
F	・ ・ 全体形状
G	・ 振動体
H	・ 反射
J	・ 減音管
K	・ 共鳴空間
L	・ 面方向で異質のもの
M	・ 積層方向で異種の吸音材を組合わせたものの
N	・ 遮音材と組合わせたもの
P	・ 制振材と組合わせたもの
Q	・ 音波導入孔
R	吸音材の保護
S	・ 表面の保護層
T	板体構造
U	・ 可とう性のもの
V	用途
W	・ 通気部
X	・ 独立壁
Y	・ ・ 金属板製構造体からなるもの
Z	その他のもの
1/88	・ ・ ・ 熱と音の両者のための絶縁要素
A	ブロック形状のもの
B	長尺構造部材用または長尺状のもの
Z	その他のもの
1/90	・ ・ ・ ・ 板状（スラブ状）のもの
A	材料
B	・ 液体
C	・ 気体
D	・ 粒体
E	・ 混合
F	・ 積層
G	・ ・ 遮音層
H	・ ・ 繊維板層
J	・ ・ 無機質発泡体層
K	・ ・ 発泡樹脂層
L	・ ・ 段ボール層
M	・ ・ コルク層
N	板体構造
P	・ 可とう性のもの
Q	・ 真空・減圧
Z	その他のもの
1/92	・ ・ その他の望ましくない影響または危険に対する保護（外的な危険に対する保護を施した建築物 E04H9/00;有害放射線の遮蔽 G21F)

1/94	・・・火災に対するもの（消防 A62C;木材 または類似材料の含侵 B27K;耐火戸 E06B5/16)	W	・壁面・曲面用
A	耐火手法	X	・柱・出隅用
B	・水・液体を使用するもの	Y	破損防止
C	現場施工	Z	その他のもの
D	・成形板, 成形型枠の施工	1/99	・室内音響, すなわち音に作用するまたは音 を誘導するための部屋の形状または装置 (E04B1/82 が優先; 音響一般 G10K11/00; 反響効果のための電氣的信号処理 G10K15/08)
E	・非定形材料の施工	A	吸音率可変のもの
F	用途	E	吸音周波数の調節
G	・通気部	H	音波拡散
H	・継ぎ目	Z	その他のもの
J	・伸縮目地	2/00	建築物の壁, 例. 間仕切り; 絶縁に関する壁 構造; 特に壁に適用する接合 (建築構造の 接合一般 E04B1/38; 建築物用絶縁一般 E04B1/62; 建築物の部分構造のための比 較的薄い形状の建築要素 E04C2/00)
K	・2 部材突き合わせ部	2/02	・建築要素の層によって建てられるもの
L	・壁面	100	・接合部の細部
M	・特殊構造	110	・・・・引っかかりをもたない接合部, 例. 突 起と溝による実矧ぎ
N	耐火部材	111	・・・・接合部の断面形状が長方形のもの
P	・可燃性材料の不燃化	112	・・・・接合部の断面形状が台形のもの
Q	・混入	113	・・・・接合部の断面形状が三角形のもの
R	・積層	114	・・・・接合部の断面形状が円形のもの
S	・・・・被覆材が混合	115	・・・・個別に成形された突出部によるも の
T	・材料	115	A角柱形状のもの
U	・混合	115	B角錐形状のもの
V	・積層	115	C円錐形状のもの
W	・板体構造	115	D円筒形状のもの
X	・端部構造	115	Zその他
Y	・消火剤内蔵	116	・・・・接合面に突出部と溝部を交互にも つもの
Z	その他のもの	117	・・・・接合面の片面に繰り返しの突出部 をもち、その反対の面に繰り返しの溝部 をもつもの
1/98	・・・震動または衝撃に対するもの（基礎 に関するもの E02D31/08）; 機械的破壊に 対するもの, 例. 空襲に対するもの（放火 損害のみに対するもの E04B1/94; それら のための仕上げ E04F; 耐震またはそれに 類するものに対する建築物, 遮蔽物, 破片 捕そく壁装置 E04H9/00)	118	・・・・接合部がラベットのもの, 例. 階段 状のもの
A	振動減衰	120	・・・・引っかかりをもつ接合部, 例. あり継 ぎまたは鎌継ぎ
B	・材料	121	・・・・角張ったあり継ぎ
C	・液体・気体・粒体	121	A角張ったあり継ぎで、さらにテーパーのか かったもの
D	・混合	121	Zその他
E	・構造	122	・・・・丸型のあり継ぎ
F	・塗着	122	A丸型のあり継ぎで、さらにテーパーのかか ったもの
G	・複合型	122	Zその他
H	・積層	130	・・・・接合用の独立したコネクターまたは インサート, 例. とめ釘, ピンまたは雇い 部材
J	・・・・サンドイツチ板		
K	・共鳴吸収型		
L	・振動減衰型建築構造材		
M	・他機能材との積層		
N	振動絶縁		
P	・部材接合部		
Q	・すきま充填		
R	・離隔部材の接合部		
S	・面絶縁		
U	剛性付与		
V	被覆保護		

131	・・・釘またはピン	2/08	・・・くぼみ, 例. さね, みぞまたはありほ
132	・・・細長い板片; パー, 例. 雇い実		ぞ, と突起またはそう入物との相互接合
133	・・・U字状のもの, 例. ブラケット		によるもの
134	・・・雇いあり継ぎに類するもの	2/10	・・・要素の中または溝相互の中の小さな溝の中の補強材を有するかまたは有しない充てん材料によるもの
135	・・・タイロッド, すなわち連結棒		
140	・・・建築要素が特別の特徴をもつもの	2/12	・・・平行六面体のものとは異なる一般的な形状を有する要素を使用するもの
150	・・・持ち運びのために形状が工夫された要素部材		
160	・・・部材が建築現場で分割可能なもの	2/14	・・・要素間にはなく要素中に中空部を有する壁, すなわち各々の中空部は少なくともその四面が1個の単材からなる形成部材で囲まれているもの
170	・・・壁の角度をかえる部材; コーナーエレメントに特徴があるもの	2/16	・・・特に設計された定着手段を有する要素を使用するもの
180	・・・円弧状の壁面を形成するための部材に特徴があるもの	2/18	・・・くぼみ, 例. さね, みぞ, ありほぞ, と突起またはそう入物との相互結合によるもの
190	・・・表面形状に特徴のあるもの		
191	・・・ひとつの部材を複数のレンガ材からなるように見せかけることを特徴とするもの	2/20	・・・要素の中または溝相互の中の小さな溝の中の補強材を有するかまたは有しない充てん材料によるもの
192	・・・自然石が積んであるように見せかけることを特徴とするもの	2/22	・・・平行六面体のものとは異なる一般的な形状を有する要素を使用するもの
193	・・・粗石; 岩積みに見せかける部材を特徴とするもの	2/24	・・・耐荷重柱または梁を形成するいくつかの中空部への充てんによって特徴づけられる壁
200	・・・要素部材の間にモルタル以外の接着剤, 薄い層をもつことを特徴とするもの	2/26	・・・壁体構造を成形するためにすべての中空部への充てんによって特徴づけられる壁
201	・・・部材とは別に, モルタル以外の接着層材または板状片のものをを用いるもの	2/28	・・・要素中にはなく要素間に中空部を有する壁; すべての部材が充実にスペーサによって間隔を保たれている2以上の部材からそれぞれが成り立っている要素の壁
202	・・・接着層が部材とあらかじめ一体に形成されているもの	2/30	・・・特に設計された定着手段を有する要素を使用するもの; 中空壁に対するスペーサ
210	・・・要素部材から構成される層の間の水平面にスペーサーを有することを特徴とするもの	2/32	・・・くぼみ, 例. さね, みぞ, ありほぞ, と突起またはそう入物との相互結合によるもの
211	・・・要素とは別にスペーサー部材を用いるもの	2/34	・・・要素の中または溝相互の中の小さな溝の中の補強材を有するかまたは有しない充てん材料によるもの
212	・・・スペーサーが要素とあらかじめ一体に形成されているもの	2/36	・・・平行六面体のものとは異なる一般的な形状を有する要素を使用するもの
220	・・・要素がコーティングされていることを特徴とするもの, 例. 塩類, ポリマーまたは釉薬	2/38	・・・耐荷重柱または梁を形成するいくつかの中空部への充てんによって特徴づけられる壁
230	・・・要素内部の空洞に断熱材が充てんされることを特徴とするもの	2/40	・・・壁体構造を成形するためにすべての中空部への充てんによって特徴づけられる壁
231	・・・断熱材の材料として、粒状または繊維状の物質を充てんするもの, 例. 粒状体, フレーク状, 繊維状, ガラスウールまたはロックウール	2/42	・・・要素中および要素間に中空部を有する壁; 少なくとも部材の1つは中空部をもつ部材によって距離を保つようにした2以上の部材よりなる壁
232	・・・断熱材の材料として、塊状の物質を充てんするもの, 例. 発泡性または気泡性素材を用いるもの, 固体ポリマー発泡体または気泡コンクリート		
260	・・・ななめに配筋できるもの		
270	・・・部材の巾が壁厚より小さいもの		
2/04	・・・要素中にも要素間にも中空部を有しない壁, 充実壁		
2/06	・・・特に設計された定着手段を有する要素を使用するもの		

- 2/44 ・・・・特に設計された定着手段を有する要素を使用するもの;中空壁に対するスペーサ
- 2/46 ・・・・くぼみ, 例. さね, みぞ, ありみぞ, と突起またはそう入物との相互結合によるもの
- 2/48 ・・・・要素の中または溝相互の中の小さな溝の中の補強材を有するかまたは有しない充てん材料によるもの
- 2/50 ・・・・平行六面体のものとは異なる一般的形状を有する要素を使用するもの
- 2/52 ・・・・耐荷重柱または梁を形成するいくつかの中空部への充てんによって特徴づけられる壁
- 2/54 ・・・・壁体構造を成形するためにすべての中空部への充てんによって特徴づけられる壁
- 2/56 ・枠組または柱組からなる壁;耐荷重性の長い部材と結合した壁 (E04B2/74, E04B2/88 が優先;柱 E04C3/30)
- 601 ・・・・壁材一壁材の配置
- 601 A左右の壁材が並列
- 601 B上下の壁材が並列
- 601 C左右の壁材が有角
- 601 D・L 型
- 601 E・T 型
- 601 F・十字型
- 601 G上下の壁材が有角 (少なくとも一方が傾斜壁材)
- 601 H重合
- 601 Zその他
- 602 ・・・・建築物の形状・種類
- 602 A建築物の形状
- 602 B・建築物の一部が突出 (屈曲壁面を含む)
- 602 C・・・・同一階が突出
- 602 D・・・・下階が突出 (例. 下屋)
- 602 E・・・・上階が突出
- 602 F・曲面有り (例. 壁面、コーナー)
- 602 J建築物の種類
- 602 K・家屋
- 602 L・ビル
- 602 M・工業用建築物 (例. 工場)
- 602 N・小建築物 (例. 小屋)
- 602 Zその他
- 603 ・・・・建築物の部位
- 603 A開口部
- 603 B・窓
- 603 C・出入口
- 603 D・・・・玄関
- 603 E・・・・腰壁
- 603 F・・・・垂壁
- 603 G・・・・袖壁
- 603 J屋根との接合部
- 603 K・妻壁 (例. 面戸)
- 603 Zその他
- 604 ・・・・壁材の材質
- 604 Aコンクリート系
- 604 B・鉄筋コンクリート
- 604 C・・・・面材の配筋
- 604 D・スレート、木毛セメント、石膏ボード等
- 604 F木質
- 604 G金属
- 604 Hガラス
- 604 J合成樹脂
- 604 Zその他
- 605 ・・・・壁材の構造
- 605 A構造材、補強材付きパネル
- 605 B・梁付き
- 605 C・柱付き
- 605 D・ブレース付き
- 605 E・枠組版 (例. 枠付きパネル、複数のパネル組)
- 605 F・枠体のみ
- 605 J開口部付き
- 605 K付属物付き (例. 配管、空調機)
- 605 L仕上材付き
- 605 M特殊な形状のパネル (例. 屈曲材)
- 605 Zその他
- 611 ・・・・棒状の材質・形状
- 611 A棒材の材質
- 611 B・金属
- 611 C・木質
- 611 D・コンクリート
- 611 F棒材の形状
- 611 G・断面形状に特徴
- 611 H・・・・断面が円形
- 611 K・全体形状に特徴
- 611 M棒材が並列に配置されたもの
- 611 Zその他
- 621 ・・・・壁材と垂直面材 (例. 壁材) との接合
- 621 A壁材と壁材との結合
- 621 G接合手段
- 621 H・ボルト・ナット、ビス、釘などによる接合
- 621 J・・・・別の接合金具を併用
- 621 K・・・・係合、嵌合との併用
- 621 L・係合、嵌合
- 621 M・溶接
- 621 N・接着
- 621 P・コンクリートの現場打ちによる接合
- 621 Q・・・・接合部 (配筋など)
- 621 R・・・・プレキャスト材から取付部が突出
- 621 S・・・・別体の取付部材 (例. フープ筋)
- 621 T相対移動可能な接合
- 621 U・摺動、回動可能
- 621 V・・・・面外方向

- 621 W・・面内方向
- 621 Y弾性材有り
- 621 Zその他
- 622 ・・壁材－垂直棒材（例. 柱）の接合
- 622 A配置
- 622 B・壁材が垂直棒材と同一画面
- 622 C・壁材が垂直棒材の室内外側
- 622 D・壁材が垂直棒材の端部へ接合
- 622 G接合手段
- 622 H・ボルト・ナット、ビス、釘などによる接合
- 622 J・・別の接合金具を併用
- 622 K・・係合、嵌合併用
- 622 L・係合、嵌合
- 622 M・溶接
- 622 N・接着
- 622 P・コンクリートの現場打ちによる接合
- 622 Q・・接合部（配筋など）
- 622 R・・・プレキャスト材から取付部が突出
- 622 S・・・別体の取付部材（例. フープ筋）
- 622 T相対移動可能な接合
- 622 U・摺動、回動可能
- 622 V・・面外方向
- 622 W・・面内方向
- 622 Y弾性材有り
- 622 Zその他
- 631 ・・壁材－水平棒材（例. 梁、土台）の接合
- 631 A壁材が水平棒材の室内外側
- 631 B・壁上部との接合
- 631 C・壁下部との接合
- 631 D・壁の上下部が一本の水平棒材に接合
- 631 Eその他の配置（例. 壁材－梁が直角）
- 631 G接合手段
- 631 H・ボルト・ナット、ビス、釘などによる接合
- 631 J・・別の接合金具を併用
- 631 K・・係合、嵌合との併用
- 631 L・係合、嵌合
- 631 M・溶接
- 631 N・接着
- 631 P・コンクリートの現場打ちによる接合
- 631 Q・・接合部（配筋など）
- 631 R・・・プレキャスト材から取付部が突出
- 631 S・・・別体の取付部材（例. フープ筋）
- 631 T相対移動可能な接合
- 631 U・摺動、回動可能
- 631 V・・面外方向
- 631 W・・面内方向
- 631 Y弾性材有り
- 631 Zその他
- 632 ・・両者が同一面内
- 632 A接合部
- 632 B・壁上部との接合
- 632 C・壁下部との接合
- 632 D・・土台、基礎への接合
- 632 G接合手段
- 632 H・ボルト・ナット、ビス、釘などによる接合
- 632 J・・別の接合金具を併用
- 632 K・・係合、嵌合との併用
- 632 L・係合、嵌合
- 632 M・溶接
- 632 N・接着
- 632 P・コンクリートの現場打ちによる接合
- 632 Q・・接合部（配筋など）
- 632 R・・・プレキャスト材から取付部が突出
- 632 S・・・別体の取付部材（例. フープ筋）
- 632 T相対移動可能な接合
- 632 U・摺動、回動可能
- 632 V・・面外方向
- 632 W・・面内方向
- 632 Y弾性材有り
- 632 Zその他
- 633 ・・壁材－その他の部材との接合（例. 水平面材、屈曲材、傾斜材）
- 633 A壁材－水平面材（例. 床材・天井材）
- 633 C壁材－屈曲面材、傾斜面材（例. 傾斜壁、屋根パネル）
- 633 E壁材－屈曲棒材、傾斜棒材（例. 登り梁）
- 633 G接合手段
- 633 T相対移動可能な接合
- 633 Y弾性材有り
- 633 Zその他
- 641 ・・目的、機能
- 641 Aひび割れ防止
- 641 Bコーティング、メッキ
- 641 C・防錆・耐食
- 641 D・滑り
- 641 F空調
- 641 G配線、配管
- 641 Hその他の電気装置
- 641 J磁気
- 641 K光
- 641 M収納（棚、机を含む）
- 641 N装飾、表示
- 641 Zその他
- 642 ・・施工
- 642 A材料の運搬
- 642 B位置調整
- 642 C位置決め
- 642 D一方（例. 室内側）のみから施工
- 642 E仕上げ（外装、内装）
- 642 F工法に特徴
- 642 H改築、修理
- 642 Zその他
- 643 ・・振動

643 A地震		652 Pコンクリートの現場打ちによる接合
643 B風		652 Q・接合部（例. 配筋など）
643 D音に関するもの		652 R・・プレキャスト材から根付部が突出
643 E・防音、吸音		652 S・・別体の取付部材（例. フープ筋）
643 F・・そのための特殊な構造		652 T相対移動可能な接合
643 G・・そのための材料		652 Zその他
643 H・遮音	2/58	・・金属製の長い部材によるもの
643 J・・そのための特殊な構造	2/60	・・・長い部材の特殊な横断面によって特徴づけられるもの
643 K・・そのための特殊な材料	2/62	・・・・並列関係にある 2 以上の要素によって形成された部材
643 Zその他	2/64	・・コンクリート製の長い部材によるもの
644 ・・水に関するもの	2/66	・・・長い部材の特殊な横断面によって特徴づけられるもの
644 A防水、防湿	2/68	・・・壁中空部を充てんして作られるもの（E04B2/24, E04B2/38, E04B2/52 が優先）
644 B・防水のための特殊な構造	2/70	・・木製の長い部材によるもの
644 C・防水材の形状に特徴	2/72	・比較的薄い形状の要素から成る壁（E04B2/56, E04B2/74, E04B2/88 が優先；枠組または柱として作用する継ぎ手充てん物を有するもの E04B2/68；要素 E04C2/00）
644 D・防水材の材質に特徴		A 壁パネルがガラス板のもの〔B-H に優先〕
644 F排水		B 壁パネル相互の接合
644 H換気、通気		C ・両方のパネル端を折曲係合縁としたもの
644 K結露防止（具体的手段は別に付与する）		E ・一方のパネル端を折曲係合縁としたもの
644 Zその他		F 壁パネルと柱との接合
645 ・・熱に関するもの		G ・パネル端を折曲係合縁としたもの
645 A断熱		H 壁パネルと他部材〔壁パネル, 柱以外〕との接合
645 B・そのための特殊な構造		Z その他
645 C・そのための材料		2/74 ・移動自在な荷重を支承しない間仕切り；自由な上縁を有す間仕切り（骨組み付きパネル E04C2/38）
645 E耐火、防火		501 ・・パネルとパネルの接合
645 F・そのための特殊な構造		501 A左右パネル側端を別体の連結部材で接合するもの
645 G・そのための材料		501 B・嵌：係合によるもの
645 Zその他		501 C・・係合方向が上下方向のもの
651 ・・棒材－棒材の接合		501 D・・連結部材がパネル内面を支持するもの〔C が優先〕
651 A軸組（例. 梁・柱の接合など）		501 E・締着によるもの〔斜め方向, 前後左右方向に締着するもの〕
651 C補強		501 F・・締着方向がパネルの前後方向のみ
651 D・ブレース		501 G・・締着方向がパネルの左右方向のみ
651 H棒材の配置		501 H・嵌着と締着が合わせてなされたもの
651 J・垂直棒材－水平棒材		501 J左右パネル側端を別体の連結部材を用いずに接合するもの
651 K・・L 字型		501 K・嵌・係合によるもの
651 L・・T 字型		501 L・・係合方向が上下方向のもの
651 M・・十字型		501 M左右パネル側縁の外面を、連結板で支持するもの
651 N・水平棒材－水平棒材		501 N・嵌・係合によるもの
651 P・・L 字型		
651 Q・・T 字型		
651 R・・十字型		
651 S・少なくとも一方が傾斜棒材や彎曲棒材		
651 U棒材の交差		
651 V・一方が他方の外側		
651 W・両者が同一面内		
651 X・・一方が他方を挿通		
651 Zその他		
652 ・・接合手段		
652 Hボルト・ナット、ビス、釘などによる接合		
652 J・別の接合金具を併用		
652 K・係合、嵌合との併用		
652 L係合、嵌合		
652 M溶接		
652 N接着		

501 P・左右パネル側縁の係合片〔ex. 折曲側縁〕を、型連結材が嵌合挟持するもの
 501 Q・締着によるもの
 501 R左右パネルの上下端面において、左右パネルにわたる連結部材で接合するもの〔接合角度を変更できるもの→〕
 501 S左右パネルの接合角度を変更できるもの
 501 T・別体の連結部材を用いたもの
 501 U・左右パネルの上下端面において、左右パネルにわたる連結部材で接合するもの
 501 V上下のパネルを接合するもの
 501 Wパネルを重合するもの〔A-Vを優先〕〔←スパーサー〕
 501 Zその他
 511 ・パネルと柱の接合
 511 Aパネルが柱の外側にあるもの
 511 B・嵌・係合によるもの
 511 D・別体の連結部材あり
 511 F・締着によるもの
 511 G・別体の連結部材あり
 511 H・左右のパネルを、その上下に設けた連結材で支柱に連結したもの
 511 J・ブラケットを設けたもの
 511 Kパネルと柱が同列のもの
 511 L・嵌・係合によるもの
 511 M・締着によるもの
 511 N・左右のパネルを、その上下に設けた連結材で石柱に連結したもの
 511 P・ブラケットを設けたもの
 511 Qパネルの接合角度が変更可能なもの
 511 R・左右のパネルを、その上下で設けた連結材で支柱に連結したもの
 511 S・接合角度が特定されていないもの
 511 T上下パネルの柱への接合
 511 U他に入らない、パネルと柱の接合
 511 Zその他〔←他に入らない部材単体〕
 521 ・パネルが挟持されるもの
 521 Aパネルが柱に挟持されるもの
 521 B・嵌・係合によるもの
 521 C・別体の連結材あり
 521 D・締着によるもの
 521 E・柱がパネルの内面と外面を挟持するもの
 521 F・左右のパネルを、その上下で設けた連結材で支柱に連結したもの
 521 G・ブラケットを設けたもの
 521 H挟持材と柱で、パネルを挟持するもの
 521 J・嵌・係合によるもの
 521 K・締着によるもの
 521 L・ブラケットを設けたもの
 521 M別体の連結材が柱を越えて左右のパネルを挟持するもの
 521 N・嵌合によるもの
 521 P・締着によるもの

521 Zその他
 531 ・支柱と上下レール、横棧、枠（又はこれらに類するもの）との接合
 531 A支柱と横棧等の接合〔柱頂部・笠木キヤスターの取り付け→2/74-361H-L〕
 531 B・支柱と横棧が一直線状に配されたもの〔←C-Fをあわせもつたもの〕
 531 C・横棧が、支柱を貫通するもの
 531 D・支柱の側面に横棧が取り付けられたもの
 531 E・別体の連結部材を用いたもの
 531 F・L型金具を用いたもの
 531 G・横材が互いに直角になるように、柱に取り付けられるもの〔←それ専用の柱〕
 531 H・横材が放射状に柱に取り付けられたもの
 531 J・パネルがガラス等のもの〔←支柱にガラス用枠を取り付けたもの〕
 531 L支柱の上下レール等への取り付け〔←床天井への取り付け〕
 531 M・上のレール等への取り付け〔←柱の補強;P-Rを優先〕
 531 N・別体の連結金具を用いたもの
 531 P・下のレール等への取り付け
 531 Q・L型金具によるもの
 531 R・その他の連結部材を用いたもの〔←分割レール〕
 531 S・支柱の長さを調節できるもの
 531 T・垂直ボルトによるもの
 531 U支柱以外の部材〔床・パネル等〕と関連するもの
 531 Zその他〔←支柱と支柱の接合、柱単体支柱の背壁の取り付け etc〕〔パネルの枠組み→A-F〕
 541 ・特殊な機能を有する間仕切壁
 541 A収納するもの〔←柵・机・押入れ〕
 541 B・両面から収納できるもの〔Cが優先〕
 541 C・収納部が移動するもの〔間仕切壁全体が移動するもの→361D-G〕
 541 E電気・ガス・衛生設備等〔パネル面に暖房用ヒーターを設ける,H053/20,352〕
 541 G・配線・配管〔←H-Kにわたるもの〕〔空調用ダクト兼用間仕切,F24F13/02,C〕
 541 H・間仕切壁上部の構成
 541 J・間仕切壁中間部の構成
 541 K・間仕切壁下部の構成
 541 L・照明装置
 541 M・空調装置〔空調機器通風孔等〕
 541 N表示・展示ができるもの
 541 P形状・材料に特徴のあるもの〔ex. 格子型のもの,A-Pを優先〕
 541 Zその他〔←A-P以外の特殊な機能を有するもの〕
 551 ・吸音,遮音,防火,又は断熱を目的とす

- るもの
- 551 Aパネルと柱よりなるもの
- 551 Eパネル相互よりなるもの
- 551 F・リブ付パネルよりなるもの
- 551 G・中空パネル
- 551 Zその他
- 561 ・・特殊な構成の間仕切壁（501-551を除く）
- 561 A開口部を有するもの〔例.ブラインド付〕
- 561 B・垂壁
- 561 C移動するもの〔←収納する間仕切壁全体が移動するもの〕
- 561 D・上下するもの
- 561 E・前後・左右に移動するもの〔例.パネル間伸縮装置〕
- 561 G・回動・回転するもの
- 561 H・ついたて
- 561 J・・上端部・上側端部
- 561 K・・側端部
- 561 L・・下端部・下側端部〔←キヤスター付のもの〕
- 561 M全体の構造及び工法
- 561 N・標準寸法を用いたもの
- 561 Zその他
- 2/76 ・・金属製の枠組または柱を有するもの
- 2/78 ・・・枠組部材の特別な断面に特徴のあるもの
- 2/80 ・・木製の枠組または柱を有するもの
- 2/82 ・・縁が建築物に結合する方法に特徴のあるもの;そのための手段;容易に移動自在な間仕切りの特別な細部
- 501 ・・・間仕切壁の天井等の上部構造への取り付け
- 501 Aパネルのレールへの取付け〔←レールの天井への取付け〕
- 501 B・一重の壁〔←弾圧・締着によるもの〕
- 501 C・・嵌合・係合によるもの
- 501 D・・・パネルの内側を支持するもの
- 501 E・・・パネルの外側を支持するもの
- 501 F・二重の壁〔←弾圧・締着によるもの〕
- 501 G・・嵌合・係合によるもの〔←パネルの両側を支持するもの〕
- 501 H・・・パネルの内側を支持するもの
- 501 J・・・パネルの外側を支持するもの
- 501 Kレール以外の手段によるパネルの取付け
- 501 L回り縁の取付け手段に特徴を有するもの
- 501 M高さ調節可能なもの
- 501 N・螺溝によるもの
- 501 R・弾性材を利用したもの
- 501 T天井構造との関係に特徴を有するもの
- 501 Zその他
- 511 ・・・間仕切壁の床等の下部構造への取り付け
- 511 Aパネルのレールへの取り付け〔←レールの床への取り付け〕〔高さ調節可能なもの→P-Y〕
- 511 C・嵌合・係合によるもの
- 511 D・・パネル底部の溝にレールが嵌まるもの
- 511 E・・パネル底面が、平レールの上面に載置されたもの
- 511 F・・・レール上の溝にパネルが嵌まるもの
- 511 G・締着によるもの
- 511 H・二重壁
- 511 Jレール以外の手段によるパネルの取り付け〔←高さ調節のない脚〕〔床に個定されない脚→2/74〕
- 511 K巾木の取付けに特徴を有するもの
- 511 L・巾木がレールと一体又はレールに取付けられたもの
- 511 M・巾木が、パネル又はパネルに設けた部材に取付けられたもの
- 511 N・巾木が、柱又は柱に設けた部材に取付けられたもの
- 511 P・巾木の取付けが、パネルの高さ調節を兼ねているもの
- 511 R・・パネル又はパネルの取付け枠が、ボルトに連動して上下するもの
- 511 S・・・巾木が、床・レールに固定されたもの
- 511 T・・・巾木が、パネル又はパネルの取付けに固定されているもの
- 511 U・・柱が、ボルトに連動して上下するもの
- 511 V・・巾木が、ボルトに連動して上下し、その巾木にパネル又はパネル取付け枠が載置固定されたもの
- 511 Wパネルの高さが調節可能なもの〔支柱の高さを調節して、パネルの高さを合わせるもの→2/74-331S-U〕
- 511 X・ボルトの回動によるもの
- 511 Y・・他部材と関連した構成のあるもの〔←隣接パネル・レール・床板等と関連するもの〕
- 511 Zその他
- 521 ・・・501, 511 以外の取り付け;間仕切壁の左右の壁への取り付け
- 521 A左右の壁への取り付け
- 521 D上下両方に相対的に関係する取り付け
- 521 Zその他
- 2/84 ・現場で打込み、注入またはつき固めによって作られる壁（E04B2/02, E04B2/56 が優先;そのための型枠 E04G11/06;コンクリートまたは現場で打ち込みあるいは注入ができる同様な塊状物の作業 E04G21/02）
- A とりはずす型枠内に仕上げ材付き
- B ・断熱材付き

C	打込み, 注入または塗着されるものに特徴を有するもの		参照)
D	埋込まれる補強材または芯材に特徴を有するもの (E04B2/84F が優先)	611 Q	・コンクリート打設部に補強材
E	スパーサに特徴を有するもの	611 R	・トラス筋
F	きれつ防止またはクラック誘発に特徴を有するもの	611 S	耐震のための構造
G	開口部に関係するもの	611 T	開口
H	耐震関係のもの	611 U	絶縁
J	中空壁, 内部に空気層を形成するもの	611 V	断熱
K	モルタルまたはコンクリートを塗着または吹きつけするもの	611 W	防水
Z	その他	611 X	排水
2/86	・永久型枠で作られたもの	611 Y	配線; 配管
601	・永久型枠に特徴	611 Z	その他
601 A	材質に特徴 (E04B2/86 601E 以下が優先)	2/88	・カーテンウォール
601 B	金属製	2/90	・構造体に直接取り付けられるパネルからなるもの[4]
601 C	コンクリート製	2/92	・サンドイッチ形式のパネル[4]
601 D	合成樹脂製	2/94	・コンクリートパネル (E04B2/92 が優先) [4]
601 E	型枠の構成に特徴	2/96	・方立または無目を介して構造材に取り付けられるパネルからなるもの[4]
601 F	型枠ユニット	5/00	床; 絶縁に関する床構造; そのために特別に適用される接合 (床のための要素, 例. 煉瓦, 石, 充填体, 桁, E04C; 仕上げ作業としての床張り, 床張りの絶縁, 部分的な二重床, 例. 計算機用 E04F15/00) [5]
601 G	中空パネルからなる型枠	B	プラント用の床
601 H	孔あき材からなる型枠	Z	その他
601 J	断熱材からなる型枠	5/02	・大体において既製ユニットで形成される荷重保持床構造 (E04B5/43-E04B5/48 が優先)
601 K	仕上げ材付き (E04B2/86 601L 断熱材付きが優先)	A	単位床版; 単位床版の乾式結合
601 L	断熱材付き	B	・PC 床版
601 M	開口付き	C	・PC 床版と横架材
601 N	アンカーに特徴	D	・ハニカムコア床版
601 Q	補強材付き	E	・木製床板
601 R	・型枠内に埋込み	F	・木製床板と横架材
601 S	・型枠から突出	G	・木製床板と鋼製横架材
601 T	・主筋が一部埋設	H	・天井下地兼用床板
601 U	特に耐震用	J	・鋼製床版
601 V	附属機能付き	K	・床版と基礎
601 W	・配線; 配管	L	・床版と束
601 X	・防水	M	・床組架構
601 Y	・排水	N	・基礎と床梁, すなわち 1 階床組
601 Z	その他	P	・胴差と床梁, すなわち階上床組
611	・壁構造に特徴	Q	単位床版の湿式結合
611 A	構造材に型枠を取り付け	R	・PC 床版と PC 床版
611 B	片側のみ永久型枠	S	・PC 床版と横架材
611 D	片側のみ永久型枠 (E04B2/86 611B を優先)	T	・PC 床版と鋼製横架材
611 F	永久型枠を現場打ちまたは塗りで形成	W	PC 梁を用いた床スラブ構造
611 G	打ち込みまたは注入されるものがコンクリート以外のもの	Z	その他
611 H	永久型枠の接続	5/04	・コンクリートまたはその他の石状材料, 例. アスベストセメント, の小梁を有するもの (E04B5/08, E04B5/14 が優先)
611 J	左右の型枠の接続	5/06	・相互に相対しておかれるもの
611 K	上下の型枠の接続		
611 L	対向する型枠の接続		
611 M	・型枠に接続部付き		
611 N	・接続具に特徴		
611 P	補強手段 (補強材付型枠 E04B2/86 601Q-T		

5/08	・ブロック状要素, 例. 中空石材, で組み立てられるもの (E04B5/14 が優先; 補強煉瓦工事からなる床 E04B5/44)	A	鋼製永久型枠を含む床構造
A	床スラブ構成用長尺 PC 構造ブロック	B	・ 端部開放型鋼製永久型枠
B	床スラブ構成用矩形 PC 構造ブロック	C	・ 補剛されたもの
Z	その他	D	・ ・ ・ 組立鉄筋によるもの
5/10	・ 金属製梁または大梁を有するもの, 例. 鋼製ラチス梁を有するもの (E04B5/14 が優先)	E	・ 梁への支持構造
5/12	・ 木製梁を有するもの (E04B5/14 が優先)	F	・ ・ ・ 端部閉塞具
5/14	・ 2 方向に置かれた梁または大梁を有するもの	G	・ 端部閉塞型鋼製永久型枠
5/16	・ 現場で全体的にまたは部分的に打設されまたは同様に形成された荷重保持床構造 (E04B5/43-E04B5/48 が優先; 組み立て要素にのみ特徴のある床 E04C)	H	・ 管路床板
5/17	・ 現場で部分的に形成される床構造	J	・ 吊下装置
5/18	・ ・ ・ 閉塞部材間に全体的に打設されている補強リブまたは他の梁状の形成物を有するもの	Z	その他
5/19	・ ・ ・ ・ 自己支持永久型枠として作用する閉塞部材 (E04B5/21 が優先)	5/43	・ 特殊な設計の床構造; 弾性的安定に関連する形状; 柱のみでささえるための特別に設計された床構造, 例. マッシュルーム床 (特殊な構造一般 E04B1/34)
5/21	・ ・ ・ ・ 交さ状リブ付き床	A	中空床スラブ構造
5/23	・ ・ ・ 全体的または部分的に既製されている補強リブまたは他の梁状の形成物を有するもの (大体において既製ユニットからなる全荷重保持部材を有するもの E04B5/02)	B	プレストレストコンクリート床スラブ構造
5/26	・ ・ ・ ・ 梁間に閉塞部材を有するもの (E04B5/28 が優先)	C	無梁床スラブ構造
5/28	・ ・ ・ ・ 交さ状リブ付き床	D	格子梁床スラブ構造
5/29	・ ・ ・ ・ 全体が金属からなる既製梁部材 (E04B5/28 が優先)	E	可動床構造
5/32	・ 型枠ユニットまたは補強材を有しまたは有さない, 現場で全体的に打設されている床構造	F	床構造における絶縁
A	場所打コンクリート床スラブの配筋	G	・ 断熱; 防湿
B	場所打コンクリート中空床スラブ形成用埋込材	H	制振; 遮音
C	場所打コンクリート床スラブ・梁一体構造	J	補強; 補修; 矯正
D	・ 床スラブと梁の合成構造	Z	その他
Z	その他	5/44	・ 石, モルタルおよび補強要素からなる床 (ガラス挿入体を有するもの E04B5/46)
5/36	・ ・ ・ 床の役目としての型枠ユニットを有するもの	5/46	・ 光の伝達のための床への特別な適用, 例. ガラスの挿入体によるもの (天井への適用 E04B9/32; ブロック状の要素 E04C1/42; 厚板または薄板状の要素 E04C2/54; 屋根被覆のためのもの E04D3/06) [5]
5/38	・ ・ ・ ・ 補強材として同時に作用する厚板状型枠ユニットを有するもの; 要素の側外部に伸びている補強材を有する型枠厚板	5/48	・ ダクトを組み込むための床への特別な適用, 例. 暖房または換気のためのもの (ブロック状要素に対して E04C1/39; 厚板状または薄板状要素に対して E04C2/52)
A	補剛 PC 永久型枠床版	A	配電ダクト
B	下方リブ突設 PC 永久型枠床版	B	衛生給排水ダクト
C	シアキー付設 PC 永久型枠床版	C	床暖房ダクト
Z	その他	D	給排気ダクト
5/40	・ ・ ・ ・ 金属型枠厚板を有するもの	Z	その他
		7/00	屋根; 絶縁に関する屋根構造 (床同様の屋根の構造 E04B5/00; 天井 E04B9/00; 温室 A01G9/14; 容器のための浮屋根 B65D88/34; 屋根トラス, トラス状構造, 梁 E04C3/02; 屋根ぶき E04D) [5]
		A	コンクリート屋根
		B	増改築, 改修
		Z	その他, 例. 屋根の支持装置, 屋根受材取付装置, 小屋裏の構造, 耐火屋根の垂木及び耐火屋根構造
		7/02	・ 傾斜平面を有するもの, 例. サドル屋根 (E04B7/12 が優先)

501	・・軒先付庇, 下屋の屋根, 隅屋根	7/16	・可動屋根部分を有する屋根構造 (特別な目的のための建築物 E04H)
501 A	軒先付庇, 下屋の屋根	A	ドーム形式の屋根 (開閉式ドーム構造は E04B1/32 102J)
501 B	・壁面から下方に突出するもの	B	その他の形式の屋根
501 C	・・隅部の構成	C	・固定屋根と移動屋根が重合
501 D	・壁面から水平に突出するもの	Z	その他
501 E	・・切妻形のもの	7/18	・屋根内または屋根上の特別な構造, 例. 屋根窓 (屋根被覆に関連するもの E04D13/00, 特にドーム E04D13/03)
501 F	・建物本体を延長して庇が形成されるもの	A	屋根窓
501 G	隅屋根	B	小屋裏換気
501 H	・梁等の水平材に隅木・登り梁等の傾斜材を取り付ける構成	Z	その他
501 J	・柱・束等の垂直材に隅木・登り梁等の傾斜材を取り付ける構成	7/20	・自己支持スラブから成る屋根, 例. 積載可能な [5]
501 K	・隅木・登り梁等の傾斜材にたる木等の傾斜材を取り付ける構成	511	・・自己支持スラブ自体に特徴があるもの, 例. パネル化された屋根材
501 L	・・隅木・パネル等の傾斜材に傾斜面材を取り付ける構成	521	・・屋根パネル等の建物への取付けに特徴があるもの
501 Z	その他	521 A	特殊形状の屋根への取付け, 例. 寄棟屋根
502	・・特殊な立体形状の屋根, 例. 勾配屋根と陸屋根との組合せ	521 B	傾斜屋根, 切妻屋根
521	・・傾斜平面を形成するための支持構造 (E04B7/02 501 が優先)	521 C	・ユニット, トラス部材への取付け
521 A	屋根以外の部位とユニット化されたもの	521 D	・ユニット, トラス以外の部材への取付け, 例. 小屋束
521 C	束	521 Z	その他
521 D	直交部材の接合, 例. 端部の接合	7/22	・・絶縁特性を有するスラブ, 例; 絶縁材の層が積層されているもの (E04B7/24 が優先) [6]
521 E	傾斜材上への水平材の接合	7/24	・・折りたためるスラブ, 例. 移送用 [6]
521 F	トラスを利用するもの	9/00	天井; 天井の構造, 例. 二重天井; 絶縁に関する天井構造 (床を作るための型枠として使用される天井 E04B5/00; 天井のための被覆またはライニング E04F13/00) [5]
521 Z	その他	A	音の絶縁手段
7/04	・・水平梁または壁の上の同等の支持材によって支持されるもの (E04B7/06 が優先)	B	熱の絶縁手段
A	垂木等の傾斜材が母屋等の水平材により支持されるもの	C	防湿; 防滴手段
B	・垂木等の傾斜材が梁によって支持されるもの	D	防火; 排煙手段
Z	その他	E	防塵手段; 無塵室天井構造
7/06	・・屋根交さまたは上昇端部の構造	F	熱供給手段
A	屋根交さ部	G	電気供給手段
B	棟端部又は頂部への傾斜材の取付け, 例. 登り梁, 母屋の接合構造, 棟木登梁の接続構造	H	照明装置が付設されたもの
D	棟中央部への傾斜材の取付け	J	・モジュールシステム天井におけるもの
Z	その他	K	・・他の設備機器が付設されたもの
7/08	・丸天井 (ボールド) 屋根 (E04B7/14 が優先; 丸天井 (ボールド) 構造一般 E04B1/32; 膨張可能なテントまたは天蓋一般 E04H15/20; 現場における成形のための膨張可能な型枠 E04G11/04)	L	格天井; 格縁
7/10	・・殻 (シェル) 構造, 例. 双曲放物形; 殻 (シェル) 構造として作用する格子状構造; 折り板構造	M	凸型立体装飾天井
7/12	・凹凸状に形成されるもの, 例. のこぎり屋根 (E04B7/10 が優先)	N	凹型立体装飾天井
7/14	・つり屋根 (吊り下げられたテントまたは天蓋一般 E04H15/04)	P	・懸吊取付手段
		Q	可動天井; 収納天井
		R	壁際天井構造
		S	窓際天井構造; 段差天井構造
		T	天井意匠
		U	外部から光を導入するもの
		Z	その他

- 9/02 ・換気または蒸気放散のための手段を有するもの[5]
- 100 ・・モジュールシステム天井の通気手段
- 200 ・・天井装飾凹部に設けた通気手段
- 300 ・・軒天井端部の通気手段
- 9/04 ・厚板、薄板または類似物からなるもの
(E04B9/06-E04B9/34 が優先;厚板、薄板
または類似物それ自体 E04C2/00) [5]
- A 天井板
- B ・剛性補強手段
- C ・表面形状、模様の特徴のあるもの
- D ・ラスマーク防止手段
- E 天井板連接手段
- F ・合じゃくり
- G ・羽重ね矧ぎ
- H ・本実矧ぎ
- J ・薄板屈曲天井板
- K ・傍溝嵌合
- L ・・雇い実矧ぎ
- M ・四方矧ぎ
- Z その他
- 9/06 ・支持構造の構造的形状に特徴のあるもの
[5]
- A 天井板取付枠組
- B 天井板取付枠材
- C 枠材下面への吊着手段
- D ・簡易間仕切壁
- E ・吊杆
- F 床張天井下地構造
- Z その他
- 9/08 ・・伸張可能なもの[5]
- 9/10 ・・支持構造の平行部材間の接合 (E04B9/08
が優先) [5]
- 100 ・・・直列接続手段
- 9/12 ・・支持構造の非平行部材間の接合
(E04B9/08 が優先) [5]
- 9/14 ・・・不連続で、少なくとも部分的に同一面
内に横たわるすべての部材[5]
- A 枠材の平面内交差接合手段
- B ・L 形枠材との直交接合手段
- C ・U 形枠材との直交接合手段
- D ・I 形枠材との直交接合手段
- E ・・溝への係合によるもの
- F ・・孔への係合によるもの
- G ・十字継手による直交接合手段
- Z その他
- 9/16 ・・・異なる面内に横たわる部材[5]
- A 枠材の平面外交差結合手段
- B ・リップ付溝形枠材との直交結合手段



- C ・・かしめによるもの
- D ・刷立ハット形形枠材との直交結合手段



- E ・I 形枠材との直交結合手段
- F ・・溝への係合によるもの
- G ・野縁受同士の結合手段
- Z その他
- 9/18 ・支持構造の懸架手段[5]
- A 懸吊手段と躯体の接続
- B ・吊りボルトを使用するもの
- C ・仮型枠に使用されるもの
- D ・永久型枠に使用されるもの
- E 防振懸吊手段
- F ・ブレース材を有するもの
- G ・減衰装置を有するもの
- H ・落下防止手段を有するもの
- J 懸吊手段と野縁受の接続
- K ・コ形鋼野縁受懸吊手段
- L ・・クリップによるもの
- M ・・ナットによるもの
- N 懸吊手段と野縁の接続
- P ・I 形野縁に使用されるもの
- Q ・リップ付溝形野縁に使用されるもの



- R 懸吊手段と天井板の接続 (高さ調節できる
ものは E04B9/20D)
- S 天井板同士の十字状突合せ部の懸吊手段
- T 天井点検口用ハッチ懸吊手段
- Z その他
- 9/20 ・・調節できるもの[5]
- A 分割された懸吊手段
- B ・クリップによるもの
- C ・ナットによるもの
- D 懸吊手段と天井板の接続
- Z その他
- 9/22 ・支持構造への厚板、薄板または類似物の接
合[5]
- A シート天井張設型
- B 天井直付型
- C 天井板の固着手段
- D ・打込みによるもの
- E 天井板取付下地材
- F 天井板継目化粧縁材
- Z その他
- 9/24 ・・支持構造の水平フランジ上に位置する

E O 4 B

- かまたは保持される厚板, 薄板または類似物を有するもの[5]
- A 薄板屈曲天井板
- B 野縁嵌入型
- C 野縁載置型
- D ・踊り止め
- E 吊掛係止型
- F ・内外向吊掛片によるもの
- G ・内向吊掛片によるもの
- H ・外向吊掛片によるもの
- Z その他
- 9/26 ・・・・弾性変形する要素のスナップ作用によるもの[5]
- A 上下方向にスナップ結合
- B ・押縁を具備するもの
- C 横方向にスナップ結合
- Z その他
- 9/28 ・・・・支持構造の水平フランジまたはそれに接合した補助的手段と係合する溝をもつ厚板, 薄板または類似物を有するもの[5]
- A 傍溝嵌合型
- B ・目透し天井
- C 本実矧ぎ型
- Z その他
- 9/30 ・天井の縁細部に特徴あるもの, 例. 隣接の壁に固着するもの[5]
- A 天井板端部支持構造
- B ・ユニット構造体におけるもの
- C 軒天井板端部支持構造
- D ・軒天井板が揺動するもの
- E ・軒天井板の連接手段
- Z その他
- 9/32 ・半透明の天井, すなわち, 光の透過と拡散の両方を可能にするもの (E04B9/34 が優先; 照明 F21) [5]
- 9/34 ・透かし細工天井, 例. 格子型 (E04B9/30 が優先) [5]
- A 単位体連結型
- B 格子型
- Z その他
- 9/36 ・・・・平行な細長い薄板からなるもの[5]
- 100 ・・・・樋形ルーバー
- 200 ・・・・調光可能なもの